

# 研究開発コーディネーションの条件と 知識ミニマムに関する研究

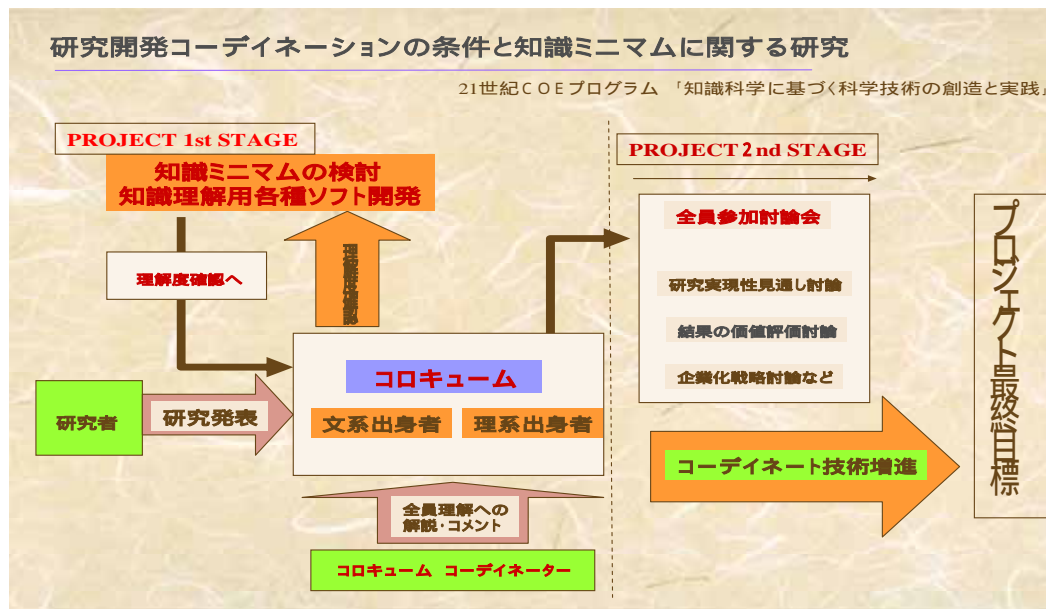
分野横断研究プロジェクト MS5

代表者：堀 秀信（材料科学研究科・教授）

## 研究概要

先端科学研究の意味、価値内容が非専門家にも理解出来るツールを開発し、今後継続的に知のコーディネータを輩出するための教育ツールを製作する。また文理融合コロキウムを通して効果の高いツールの表現法と構造を探索し、必要最小限とされる知識の伝達ツールを開発する。

1. コーディネータとクリエイタ交流による相互理解の方法開発と場の設定
2. 1のための知識、教養ミニマムの選定とそのコンピューターアニメーション化表現による教育方法の研究
3. 知識をグラフィックスで整理し、参照できる、科学知識バンクコンピューター・システムの設計



## 研究体制

- 学内協力者：岩崎秀夫（材料科学研究科助教授）  
 ：宮田一乗（知識科学教育研究センター教授）  
 ：小矢野幹夫（材料科学研究科助教授）  
 ：立瀬剛志（科学技術開発戦略センター拠点形成研究員）  
 ：井波暢人（材料科学研究科博士後期課程）  
 ：篠田有史（知識科学研究科博士後期課程）  
 ：高橋誠史（知識科学研究科博士前期課程）

## 発表論文

- Control of the figure of merit by the anti-site defect in thermoelectric materials (Bi,Sb)<sub>2</sub>Te<sub>3</sub>H. Iwasaki, A Ohishi, T. Kajihara and S. Sano Jpn. J. Appl. Phys. 42 (2003) 5477-5479